

令和6年度

学 力 向 上 プ ラ ン
【後期】



上尾市立東小学校

上尾市立東小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

「笑顔かがやく 東っ子」
 ○じっくりと考える子 ○相手を思いやる子 ○心と体をきたえる子

学校課題研究主題

「言語活動の充実を図り、楽しく
 伝え合う外国語授業の研究」
 ～英語で自分の思いを伝え、進んでコミュニケーションを図る児童の育成～

学力・学習状況調査の結果

R6 全国学力・学習状況調査	R6 埼玉県学力・学習状況調査	R5 上尾市立小・中学校学力調査
<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は国語、算数とも全国より3ポイント程度低い。 国語の情報の扱い方に関する事項、言語文化に関する事項の正答率が高い。 算数のデータの活用の正答率が低く、記述式の問題の正答率が特に低い傾向がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 学力レベルの伸びの平均は、国語・算数ともに昨年度と同様である。 5年生の算数では、学力を伸ばした児童の割合で埼玉県の平均を上回っていた。 学習方略のプランニング方略の伸びが埼玉県と比較して大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年での結果に差が大きい。全国平均に比べて、課題が多い。 国語では、書くことについての正答率が低く、無回答率が高い。 算数では「わり算」や「割合」など、除数、被除数の把握に課題がある。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識・技能の着実な習得 ②既習事項を関連付けたり組み合わせたりした知識 ③体系化しながら、活用していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ④知識・技能を適切に組み合わせ、活用する思考力 ⑤情報を選択し、結論を出していくために必要な判断力 ⑥伝える相手や状況に応じた表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦主体的に学習に取り組む態度 ⑧互いの良さを生かして協働する力 ⑨持続可能な社会づくりに向けた態度

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"> 児童が授業のスタートラインに立てる工夫 適応問題や習熟の時間を確保し、振り返りを行い、1単位時間の学びを行う授業 既習事項や横断的な学びを大切にする授業 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しを持たせ、筋道を立てて考える力を育成する授業 与えられた条件から、必要な情報を抽出し、論理的に組み立てる過程のある授業 相手や目的を意識させたり、ICT機器を活用したりする授業 	<ul style="list-style-type: none"> 学級集団における学習規律を確立した授業 児童自らが進んで考えたい魅力的な課題や、生活に身近な課題を提示する授業 既習事項を活用してチャレンジしたくなる授業

本校の特色ある取組

- 一部教科担任制等によるきめ細やかな指導
- 英語活動、外国語活動、外国語科の充実
- 学ぶための5つの力の育成（継続して学習する力、集中して学習する力、静かに学習する力、丁寧に学習する力、分からない事を自分で調べる力）
- 週末読書の推奨など、楽しい読書活動の推進

家庭教育との連携

- 毎日の音読や計算の家庭学習による学習の習慣化
- 学習環境を整える取組と規律ある態度の育成
- 学校応援団による読み聞かせの実施

学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①基礎的・基本的な知識・技能の着実な習得 ②既習事項を関連付けたり組み合わせたりした知識 ③体系化しながら、活用していく力	④知識・技能を適切に組み合わせ、活用する思考力 ⑤情報を選択し、結論を出していくために必要な判断力 ⑥伝える相手や状況に応じた表現力	⑦主体的に学習に取り組む態度 ⑧互いの良さを生かして協働する力 ⑨持続可能な社会づくりに向けた態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	④	④事柄の順序を考えて読み取り、自分の考えや体験した出来事を文章で的確に表現する取組	
算数	②	②既習事項を定期的に練習（たし算・ひき算）することにより、知識・技能を定着させる取組	
生活	③、⑨	③具体的に活動や体験したことを表現する取組 ⑨表現したことを通して、身近な人及び、自然と関わりを持たせる取組	
音楽	⑤	⑤曲想にあった表現を考え、歌唱や演奏に生かす取組	
図画工作	①、⑥	①既習の表現方法や道具を活用して、身近で扱いやすい用具に慣れる取組 ⑥様々な材料の組み合わせ方を工夫し、自分の思いを表現する取組	
体育	⑧	⑧ペア学習や、チームでの活動を取り入れることで、友達と交流できる活動を設定する取組	
英語活動	⑦	⑦ゲームやチャンツなど楽しみながら、音声に慣れる活動を多く取り入れる取組	
特別の教科 道徳	⑧	⑧身近な約束やきまりを取り上げ、それらは、みんなが気持ち良く安心して過ごすためにあることを理解させる取組	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①基礎的・基本的な知識・技能の着実な習得 ②既習事項を関連付けたり組み合わせたりした知識 ③体系化しながら、活用していく力	④知識・技能を適切に組み合わせ、活用する思考力 ⑤情報を選択し、結論を出していくために必要な判断力 ⑥伝える相手や状況に応じた表現力	⑦主体的に学習に取り組む態度 ⑧互いの良さを生かして協働する力 ⑨持続可能な社会づくりに向けた態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、⑥	①漢字学習をしたり辞典を使ったりして、語彙を増やしていく取組 ⑥自分の思いや考えなどを伝える相手や状況に応じて文章にまとめ、感想などを伝え合う取組	
社会	⑤、⑥	⑤見学・調査したり、資料で調べたりして、集めた情報をもとに、社会的事象について考える力を身に付ける取組 ⑥伝える相手や状況に応じて、必要な情報を整理して、話し合ったり、伝え合ったりする取組	
算数	②	②四則計算を用いる具体的な問題場面で、目的に応じて概算で見積もり、日常に生かす取組	
理科	⑦	⑦児童の興味関心を高める工夫をし、主体的に課題解決、問題を探究する学習活動を行う取組	
音楽	⑧	⑧合唱での声の重なり、合奏で音の重なりを感じながら演奏できるようにさせる取組	
図画工作	③	③様々な表現方法を見せ、作品に取り入れることができる取組	
体育	④、⑧	④体育カードに活動の流れを提示することで、子供たちが主体的に活動できるようにする取組 ⑧友達と互いに動きを見合い、良い点や改善点、伸びた点を伝え合う取組	
外国語活動	④	④ゲームやチャンツなど楽しみながら、コミュニケーション活動を多く取り入れる取組	
特別の教科 道徳	⑨	⑨学級、学校で支えて励ましてくれる様々な人々との関わりを通して、感謝と敬愛の念を深める取組	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①基礎的・基本的な知識・技能の着実な習得 ②既習事項を関連付けたり組み合わせたりした知識 ③体系化しながら、活用していく力	④知識・技能を適切に組み合わせ、活用する思考力 ⑤情報を選択し、結論を出していくために必要な判断力 ⑥伝える相手や状況に応じた表現力	⑦主体的に学習に取り組む態度 ⑧互いの良さを生かして協働する力 ⑨持続可能な社会づくりに向けた態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	⑥	⑥文章全体の構成や展開を考え、自分の考えや伝えたいことを相手に分かりやすく書いたり話したりする力を育てる取組	
社会	④	④グラフや表をもとに事象を読み取り、分かったことや調べたことを伝え合ったり、まとめたりする取組	
算数	①、④	①ICT 機器等の活用による反復学習を行い、学習内容の着実な定着を図る取組 ④考えを数式だけでなく、図や数直線等で表現し説明する活動を計画的に取り入れる取組	
理科	⑧	⑧グループやペアによる話し合い活動や自然現象の観察・実験を通して、主体的で対話的な学びの充実を図る取組	
音楽	④	④設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する取組	
図画工作	③	③材料や用具についての経験や技能を活用し、表し方を工夫させる取組	
家庭	⑨	⑨身に付けた基礎基本を日常生活や家庭生活で実践し、役立てる力を育てる取組	
体育	⑦	⑦体育ノートを活用し、ねらいの明確化や、ねらいに即した振り返りを適切に行う取組	
外国語	④	④既習事項を用いて自分の考えをジェスチャーも交えて伝え、他者とコミュニケーションをする取組	
特別の教科 道徳	⑧	⑧集団における自分の役割を自覚させ、責任を果たす大切さについて考えを深める取組	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

(2) 教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組

一部教科担任制等によるきめ細やかな指導

- ・5・6年生の社会や理科、家庭、総合的な学習の時間、音楽、書写、図画工作等で教科担任制を採用し、きめ細やかな指導を行うとともに、中学校へ円滑に繋げられるようにする。

英語活動・外国語活動・外国語の充実

- ・進んでコミュニケーションがとれるよう、授業の中で友達と外国語を使って関わるために、「CAN-DO リスト」や「クラスルーム イングリッシュ」を活用している。
- ・毎週水曜日を English Day として、どの教科でも classroom english を使用し、英語に親しむ機会を設ける。
- ・ALT との打合せの時間を確保し、授業のねらい、授業の流れや T1 と T2 の役割分担を確認し、充実した英語活動・外国語活動・外国語科を行う。
- ・上尾市教育委員会からの研究委嘱を受け、「言語活動の充実を図り、楽しく伝え合う外国語授業の研究」を主題として、外国語を使ってコミュニケーションの充実を図る授業研究に取り組む。

学ぶための5つの力の育成

- ・継続して学習する力、集中して学習する力、静かに学習する力、丁寧に学習する力、分からないことを自分で調べる力を、教科等横断的に育成できるように、授業の改善を行う。

週末読書の推奨など、楽しい読書活動の推進

- ・学校図書館や学級文庫を利用し、週末読書など読書に親しむ機会を設ける。
- ・読書パスポートを活用し、意欲を高める。
- ・教職員や学校応援団による読み聞かせや読書バイキングを行ったり、よむよむタイムを設定したりして読書習慣の定着を図る。

特別支援教育の取組

- ・自分の気持ちや思い、考えを自分の言葉で伝えられるよう支援する。そのために、自分の気持ちをどう伝えればよいか、表現を示し、児童自身でも振り返ることができるようにする。
- ・学習の目的を明らかにし、児童が学ぶことに興味や関心をもてるように支援する。交流なども通じて、児童同士の多様な考えに触れさせ、自分と異なる考えがあることを理解させる。
- ・毎日の運動習慣をつくり、健康の保持・増進や体力向上に向けた取組を継続する力を育てる。

家庭教育との連携

家庭学習の習慣づくり

- ・毎日、音読や計算の宿題に取り組ませ、家庭学習の習慣を身に付けさせる。
- ・音読カードを使用し、毎日の児童の音読練習の点検を家庭にお願いする。
- ・週末の Chromebook 持ち帰りを行い、ICT 端末利用の素地を作る。

学習環境を整える取組
規律ある態度の育成

- ・全児童が学習準備を確実に整えることができるよう、記名や連絡帳の確認、学習用具の点検や補充などについて、家庭での協力をお願いする。